

救護施設やしおみ荘

〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
TEL(0246) 89-3333 FAX(0246) 89-3334

知的障がい者通勤寮 レジデンスなこそ

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
TEL(0246) 78-1336 FAX(0246) 65-4160

指定相談事業・地域生活相談室せんとら

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
TEL(0246) 65-5222

知的障がい者更生施設ふじみ更生園

ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384
TEL(0246) 89-3400 FAX(0246) 89-3454

虹のかけはし

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル2F
TEL(0246) 77-2885 FAX(0246) 77-2886

ワークセンターしおさい

〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
TEL(0246) 73-2077 FAX(0246) 73-2078

手打ちうどん 天真庵

〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
TEL(0246) 77-2033

ヘルパーステーションあくていぶ

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル3F
TEL(0246) 62-8810 FAX(0246) 62-8810

児童デイサービスチャーむ・日中一時支援事業ウイズ

〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
TEL(0246) 73-2033 FAX(0246) 73-2034

今年、どんな年になるのかな

社会福祉法人 誠心会 理事長 松崎 有一

新年明けまして、おめでとうございます。

昨年は、色々な事件があり大変な年であったと思います。

思い起こせば、世界的には、ミャンマーのサイクロンによる10万人の死亡者、中国四川省のマグニチュード8.0の地震災害による6万人の死亡行方不明者、北京オリンピック、原油の高騰、米国では黒人初の大統領誕生、米国発のサブプライムローン問題から米国第四位の証券会社リーマンブラザーズの倒産など世界的に広まった100年に一度と言われる危機的な世界経済金融情勢など大きく揺れた年でした。

一方、国内に眼を向けてみると秋葉原無差別殺人事件、岩手宮城内陸型地震、洞爺湖サミット、福田内閣退陣、麻生内閣誕生など政治の不安定が続きました。そして、前述したサブプライムローン問題から急激な円高による輸出産業の低迷による非正規雇用の85,000人に及ぶリストラなど、大きな出来事がありました。

このような中、介護の現場では、テレビや新聞など大変な現場であるとの報道により人材不足に悩む一年でありました。

障害者領域においては、一昨年の与党プロジェクトチームによる障害者自立支援法抜本的見直しが出され、これらを基に3年後の見直しが社会保障審議

会障害者部会において議論されました。

見直しに当たっての視点として、①障害者にとってより良い制度になるかという【当事者中心に考えるべきという視点】②障害者ができるだけ地域で自立して暮らせるようにするという基本根の下、【「障害者」の自立をさらに支援していくという視点】③安定的なサービス提供体制の確保という観点も考慮しながら、不都合については改善を図り、【現場の実態を踏まえ見直して行くという視点】④障害者の自立を国民皆で支え、共生社会を実現して行くために、【広く国民の理解を得ながら進めていくという視点】を下にとりまとめられました。

それらの内容は、相談支援、地域における自立した生活のための支援、障害児支援、障害者の範囲、利用者負担、経営基盤の安定などの報酬、サービス体系や障害程度区分等多岐にわたっております。

また、いわき市においては、新・いわき市障がい者計画後期行動計画の策定がなされ、来年度より施行される見通しとなりました。

このように、早い速度で変化があり、なかなかついて行くのが大変な世の中ですが、本年も昨年以上の倍旧のご支援、ご鞭撻のほどお願いいたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

皆様には良き新春をお迎えのことと存じます。旧年中は皆様方に格段のご高配を賜りまして有難うございました。

また、皆様の温かいご支援のお陰で利用者ともども元気で新年を迎えることができ、一同心より感謝申し上げます。

昨年中はいろいろな出来事があり、金融危機等暗いニュースが多い中、北京オリンピックで日本選手の活躍など明るいニュースもありました。

福祉部門でも、この一年を振り返って見ますと、障がい者自立支援法の見直し等、様々な問題が山積

「やしおみ荘」施設長 上遠野 重行

みされているように思います。救護施設においても、生活保護基準や自立支援法の見直し等により、影響があるものと不安視する声も多く上がっております。

「やしおみ荘」におきましては、地域の皆様を始めとし関係各位の方々々に支えていただき、今年30年の節目を迎えることとなりました。今まで、先人が築きあげてきた施設を、これからも利用者に良質な支援をするため、職員一丸となって頑張っていきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。